

コミしんまつやま

第7号（平成24年6月16日発行）
発行：松山地区コミュニティ振興会
連絡協議会
住所：酒田市字山田20-1
電話：0234-61-4365

二十四年度のはじまりにあたって

松山コミュニティ連協の
充実した活動を
松山地区コミュニティ振興会
連絡協議会
会長 阿部 茂

平成二十四年度も、前年引続き連絡協議会の舵を取る松嶺コミセンの阿部茂です。二年目を迎えて、連絡協議会の運営の中心は、体育事業と研修活動を充実した内容になるよう計画を立て実施することです。酒田市体育祭への参加も、地域的には大変困難な面を持っていますが、出場できる範囲の中で、最大限の力を発揮し、役員・選手が一体となって頑張っていきたいと思っております。

研修活動は、地区役員を対象にした研究会と県内外先進地視察がありますが、いずれも前年度の課題をふまえて、可能な限り課題の解決の方策をさぐりたいと思います。

今年度から地域の自主防災組織を動かした防災訓練が実施されると思われますが、総合支所との連携を密にして、住民各位の協力を得て、十分な効果があげられる

よう期待します。

今年も前年度以上に住民各位からご理解とご協力をいただき、事業の実施については、皆様の生活向上と連絡連携を図りながら頑張っていきたいと思っておりますので、ご支援の程、よろしく願います。

「心豊かに暮らし続けられる
地域社会」を築くために

松山総合支所長 大場 昭一

昨年は、東日本大震災、大雨、二年連続の大雪、今年四月の暴風と、我々自身、自然災害に対する防災意識というものが確実に高まりましたし、各地域でも、いつ、何どき起こるかもしれない自然災害に対し、危機意識を持たれたことと思います。

市では、このような災害に備え松山地区の各コミュニティセンターに防災資機材庫を設置しました。今年度は小型発電機と衛星携帯電話を加えて配備いたします。

コミュニティ振興会の業務は、防災から福祉、交通・防犯、青少年の健全育成など、多岐にわたりますが、一方では、多様化する住民の皆さんの考え方に対しても応えていかなければなりません。

コミュニティ振興会の果たす役割がこれまで以上に重要になり、大きな期待が寄せられているところです。

「心豊かに暮らし続けられる地域社会」を築いていくためにも、コミュニティ振興会と一緒に課題解決にあたっていくことが重要と考えていますので、皆さんのなお一層のご協力をお願いします。

運動会の結果をお知らせします。

【南部地区】

- 優勝 成興野・柏谷沢
- 準優勝 大川 渡
- 第三位 地見興屋
- 第四位 白ヶ沢・大沼

【山寺・松嶺地区】

- 優勝 内町・新屋敷・仲町
- 準優勝 本町・新町・肴町・上竹田
- 第三位 川先・横町・中ノ丁
- 第四位 南新屋敷・元新屋敷・南町・荒町
- 第五位 北町・片町南・片町北
- 第六位 山寺仲町・上荒町・下荒町

【内郷地区】

- 優勝 中牧田・相沢・石名坂
- 準優勝 土淵・上茗ヶ沢
- 第三位 中竹田・下竹田
- 第四位 小見
- 第五位 下餅山・下茗ヶ沢・引地
- 第六位 上餅山・上北目・中北目